

## ■ 結婚式をしなかった心残りに関するエピソード

- ・「1番の親孝行だと思うから。自分のおばあちゃんが高齢で、腫瘍が見つかったりして、はやうちに結婚式すればよかったなとおもいはじめた。家族、親戚が全員元気なうちに見せてあげたい。」（20代 女性 群馬）
- ・「親は花嫁姿を見ることで、子供を最後まで育て上げたという実感を持ちそうだから。」（20代 女性 東京）
- ・「まだ父親が子離れしていない部分があり、花嫁姿を見せるとお嫁に行ったという実感が湧きそうだから」（20代 女性 神奈川）
- ・「周りの友人達がだんだんと結婚し、結婚式でのウエディングドレスの写真をSNS等でアップしているのをみた時。凄く羨ましいと思った。」（20代 女性 福岡）
- ・「普段はボーイッシュな友人のウエディングドレス姿がとても綺麗で、自分も若いうちに着て写真に残しておきたいと思った。」（20代 女性 宮城）
- ・「式をあげていないので、なんとなく夫婦生活がスタートしてしまい、覚悟が決められていなかった。」（30代 女性 広島）
- ・「半同棲のような生活を送っていた期間が長く、挙式を行わないまま入籍、同居生活を始めたので、家事の分担がまったくできていないこと。また、式をしていないので両方の家族にしっかり結婚の報告ができていない。」（20代 女性 長野）
- ・「旦那に結婚したという意識が低い。きちんと心を切り替えてほしい。」（女性 30代 宮城）